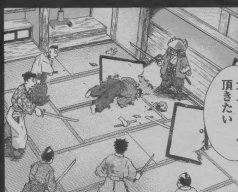
特別読切
新選組斬魔伝
ネオミブロ
新選組最強剣士・
沖田総司。
歴史から抹消された
彼の秘密とは!?
那須信弘
1

元治元年
京都
◇激動の時代、幕末・京都。
今宵も血風を吹かせるのは…!?
後に幕末と
呼ばれる時代
市井が〝人斬り〟と
呼ばれる者達で
溢れる中
〝最強〟と
呼ばれた
剣士がいた
当時 京都は
魔都だった
それが
――
キチッ

3
◆この作品はフィクションであり、実在の個人・団体などにはいっさい関係ありません。

一番隊組長
沖田総司
ゴゴゴ

御用の筋あって改める
大人しくして頂きたい
は？
な何だお前
何の冗談だよ
…
会津の田舎じゃそんな格好が流行ってんのか？
5

こ この!!
ぶっ殺せ!!!
くそっ
何だコイツ
幕府の犬が!!
調子に乗るんじゃ
そ そんな鉢をかぶってるからだ!!
ばっ
どうだ! この吉田稔麿が
あの沖田総司を

ゴフッ
え？
バラッ
な 何故倒れない
コイツ
物の怪か!?

うわああ
……
組長が緑色のゲロを！
溺れてる溺れてる
先輩
沖田さーん！
死人計画？
次号 2016年8月19日(金)発売！

幕府のとっておきじゃ
仏国の薬品と陰陽の反魂の術を組み合わせるとか
斬られても死なず数倍の反応と速さが手に入るらしいで？
心配せんでえェいまだ成功者は一人だけ
ならば先日長州者が斬られたのも
むしろワシ等土佐勤王党が天下に一矢報いる好機じゃ
この岡田以蔵に任せとけぇ
新選組屯所
必ずあの沖田総司を
叩き斬っちゃる

何やってんですかぁ!!
もがっ
そのギヤマンの鉢をいつもかぶっていて下さいって言ってるじゃないですか
沖田様の躯は空気に触れると障るからって
何の為に私がお世話してると思ってるんです
だって…ずっとこんなのかぶってたらバカみたいじゃないですか
ぐ!!
お花さんは大袈裟なんですよ
それに風を感じていたいんです

感じていられるうちに…
ぴと
ねぇ沖田様
春になったら私と
桜を見物しに…
行きませんか？

何です
急に
だって…死人計画で
代謝の無くなった
沖田様の躯は
ただ…朽ちて
ゆくだけで
こうして
手を繋いでる
感覚も
なくしてるじゃ
ないですか
だから…
せめて
あ

ありゃりゃ
取れちゃいましたね
すすいません
私が温めたから
すぐ父を
呼んできます
いや そんな
急がなくても
あ そうだ
父に言われて
お薬とお茶を
持ってきたんです
これ必ず
全部飲んで
下さいね！
…
これ全部？

ホレ

落ちてたぞ

土方さん
人が悪いなぁ
ずっと見てたんですか?

新選組副長 土方歳三

あの医者の娘…
花だったか?

お前 あんな
乳臭ぇのが好み
だったんだな

ニヤ
ニヤ

やだなぁ
違いますよ

…って言うか
春までって

後 何ヶ月あると
思ってんだか

その花の事
なんだが
時々誰にも
告げず いなく
なってて な
今
密偵の疑いが
かかっている
!
そんな訳
無いじゃ
ないですか
お花さんに
限って――
まぁ暫くは
泳がせて
おくさ
だが総司
念の為だ
その
薬も茶も
飲まないで
おいてくれ
数日後

ボタ
ボタ
こ この
ボクは
死人だ
手足を切断されても
他人の手足と交換するコトができる
むしろ交換し続けなければ朽ち続ける
この躯を維持できない

そして唯一
換えのきかない
脳が朽ちるのを
少しでも
遅らせる為
このガラスの
鉢をかぶり
続ける
そんな
存在だ
明日
目覚めた時
ボクは全てを
忘れているかも
しれない
ドォ
それでも
いいさ…
それでも

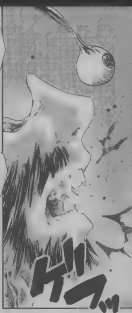
沖田 総司じゃな?
幕府の死人計画唯一の成功例
いや やはり失敗作か?
やはり情報が漏れている?
その訛り まさか
土佐者……か?

19

どうした？
急に動きが
悪うなったで？
ボタ
ボタ
ひょっとして

知った顔でも
おったか?

ワシ等が得た
情報でこさえた
死人用の
躯じゃ
たまたま
屋敷から
出てきた娘
ニィィ
密偵達や
町人
獄死した
同志達
ただ…この躯を
精製するには
大勢の人間が
必要でのう
全部
有難く
使わせて
もろうた

お前の様な
ポンコツとは
違う!!
ワシこそ!
この
岡田以蔵
こそ最強!
この躯こそが
土佐勤王党の
正義の
証じゃ!!!
ツッ…

な…
なんじゃ？
手足が…
そ
そうか
死体の
手足を
繋ぎ…
合わせて
……
ゲップッ

ぎゃ
あ
あ
あ
ああ
な…
何をした
ボワ
ボワ
か…か
躯が…
吸われる
ば 幕府の
クソ共が…
あ
あ
何て…
化け物を
造り…
やがった…
ん…じゃ…
あ
あ
あ

ズル

武市先生…今おそばに…
ピシッ
がああああ
ボタ
ボタ
……
お前達みたいなのが
お前達みたいなのがいるから…
ポト
オレは死んでられねぇんだ

数日後
バシャ
バシャ

これが音葉の滝か
もっと派手な奴を想像してたよ
土方さん
何でも京人の間じゃこの滝の水で点てた茶は
水が軟らかくて
躯に良いとそうてるんだそうですよ
探索方の報告にあったよ
あの娘が時々いなくなってたのはここの水を汲みに来てたんだってな
一人でいる所を数合わせにさらわれたようですね
絶対安静だけど一命は取り留めたそうです
で今度はお前が水を汲みにきたのか?
見てて恥ずかしいんだよ お前ら
からかわないで下さいよ
だって…お花さんには早く良くなってもらわないと

この辺りは春になると
桜がキレイらしいんです

◎いつか共に桜を見るその日までは…。

ネオミブロ／完

＊那須信弘先生の次回作にご期待ください!